

「あすへひとこと」(邑楽町老人クラブ連合会・あすへひとこと編集委員会)は、邑楽町在住の  
お年寄りたちの貴重な体験談を、邑楽町あすへひとこと編集委員会が編集・発行したものです。

若い人たちに語り継ぎたい。そして、次の世代に残してほしい貴重な話しをお届けします。

お年寄りたちの貴重な体験談(第二十三回)

# あすへひとこと

## 松の思い出

今の中野小学校体育館の前に、目通り三尺五寸もある大きな松がはっております。あの松の下が、中野尋常高等小学校の正門のあったところですよ。

子どもの頃は何も知らずに通りましたが、今考えてみれば子どもたちが喜んで学校へ来るようにと待っていたのでしょうか。

私は大正四年四月、父に連れられて入学しました。そのとき父は、この松の下で校舎の方を見て黙礼しました。父は私にもするよう言われたので、私も同じように黙礼しました。

用事が終わり帰るとき、父はこの松の木の下で教員室の方を振り返り黙礼し、私にもするよう命じたので同じようにやりました。



その後は何も考えずに、朝夕この松の下を通るときは礼をして通学しました。

あるとき父に、「何で松の木の下で礼をするのですか」と聞きましたところ、父は「私もこの学校で勉強を教えていただいた。朝学校に登校したときは、よろしくお願

いいたします、下校するときはお世話になりましたと、先生は教員室にはみえないが、黙礼して心と心をつなぐ行動である」と教えてもらった覚えがあります。

松は、今も昔と同じような姿でちよつと太くなったようです。私が二年生の頃、学校には校長先生外十二人の先生がおりました。

また、夫婦で学校に住み込んでいた用務員さんがおり、始業、終業の合図は用務員さんが振鈴で知らせました。



今もその姿を残す中野小学校のマツ(町指定天然記念物)

朝礼は天気の良い日に行われ、一年生から高等科まで級別に縦に整列し、校長先生の訓話があり、終わると学級別に級長の号令で教室に戻り、勉強が始まりました。私は八年間、この松の下で朝夕礼をして学校を卒業しました。

私の家族は姉が五人、兄が一人、私が末っ子で七人の兄弟でした。姉、兄にはそれぞれ仕事の役割があります。私の役割は顔を洗ってから、台所や土間の掃除と朝ご飯を家中の神仏(大神宮様、恵比

寿様、仏様など)七か所にあげます。また、お正月には庭の門松、稲荷様、庚申様など十か所へ、三月二十日まで朝夕ご飯をあげることで。

一日三度の食事は、父母は夫婦で一膳を使い、子どもは一人一膳ずつで食事し、食べた後は各自できれいに片付けておきます。

農業の忙しい頃は、学校から帰ると手伝います。夕方になると、ランプのほやの掃除をし、石油を補給しておきます。次に、風呂に水をくんで釜に火を炊いて、近所の家五軒に、「今晚風呂がたつから入りにきてください」と伝えます。

最後は、夜のご飯をいりりで炊く火を燃やすことです。これで一日の役割が終わります。私には子どもが三人、孫七人おられますが、神仏に朝夕ご飯を供えてお参りするものはありません。時代の違いでしょうか。

高齢者の語り第二集  
あすへひとこと(昭和六三年二月一日発行)より  
「松の思い出」  
故・宮沢力也さん(十三坊塚・六区)

## ひとりごと From editors

▼朝晩の肌寒さは残りますが、だんだん日が長く、温かくなってきて、一年の中で最も気候のよい穏やかな季節がやってきました。植物は芽を吹き、花々はつぼみをつけて満開になり、次第に木々の緑が濃さを増してくる季節。寒さの苦手な私にとっては最も好きな季節です。▼春は、さまざまな節目となる季節。卒業、進学、就職、人事異動など、人々が行き交う場があちらこちらに見られ、大きな変化が起こる時季です。私の周りでも、社会人になり巣立っていく人や、引越していき人がいます。年齢を重ねるにつれ、出会いよりも別れが多くなってきて、この時季になると感傷的な気分になってきますが、積極的に色々な出会いを求めていきたいと思う今日この頃です。(多田)



Photo 高根澤高明(記録ボランティア)

## まの風景

うらかな春の  
多々良川に咲く  
(千原田向地付近)



## 広報おうら

ORA TOWN Public Relations



平成25年4月号 No.559

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692 (住所記入不要)

☎0276-88-5511 (代表)

☎0276-47-5007 (企画課直通)

☎0276-89-0136

URL <http://www.town.ora.gunma.jp>

E-mail [koho@town.ora.gunma.jp](mailto:koho@town.ora.gunma.jp)

邑楽町携帯サイト

2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。

携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>

